



その情熱で、先端へ
日鉄エンジニアリング

日鉄エンジニアリング株式会社

- 資本金：150億円
- 設立：2006年7月1日
- 従業員数：単体1,809人、連結5,610人
(2025年3月末日現在)
- 本社所在地：〒141-8604
東京都品川区大崎1-5-1
大崎センタービル

●事業内容：
環境・エネルギープラント(廃棄物発電プラント、洋上風力発電施設など)および都市インフラ(物流施設、海洋鋼構造物など)のエンジニアリング(設計・調達・建設)、免制震デバイス・橋梁商品などの部材販売、電力小売、各種エネルギープラントの操業・維持管理サービスの提供

●URL：
<https://www.eng.nipponsteel.com>

そのようなEPC事業に加え、エネルギープラントの操業・維持管理(O&M)・電力ソリューションなどのサービス事業や、システム建築・免制震デバイス・橋梁商品などの部材販売事業にも注力している。例えば、ごみ発電プラントの操業を通じてCO₂フリー電源を地域内の施設で消費する「電力の地産地消」の

取り組みにも力を発揮している。

さらに最近では、これまで各種エネルギープラントのエンジニアリングとO&Mサービスを通じて蓄積してきた技術・ノウハウと、先進的なデジタル技術を融合することで、AI統合プラットフォーム「Think Platform[®]」を活用した新たな価値創出を目指すソリューションの提供も開始している。

当社は、2006年に新日本製鐵(当時)から分社・独立して発足した。主に製鉄事業の中で培った設備・操業技術と鋼材利用技術を活かした事業展開を進めてきており、その源流は、昭和初期の現国会議事堂の鉄骨組立工事などにもさかのぼることができる。

具体的には、廃棄物発電、再生可能エネルギー(洋上風力、バイオマス、地熱など)、CO₂回収・貯留にも取り組んでいる。



若松工場における洋上風力基礎構造物の製作状況



総合物流施設「MFLP・LOGIFRONT 東京板橋」の外観

MESSAGE

一歩先をいく
技術とアイデアで
お客さまの課題解決へ

社長

石俣行人
いしわ ゆきと



当社は、来年で発足20周年を迎えようとしています。ここで改めて、お客さまをはじめ関係先の皆さまのご協力・ご支援に、厚く御礼申し上げます。

当社は、一歩先をいく技術とアイデアで、GX・循環型社会の実現、レジリエント(強靱)な街づくりなど、プロフェッショナルの集団としてお客さまの様々な課題に対応するため、設備などのEPCにとどまらず、価値あるサービスやソリューションを提供し続けることを通じて、安心・安全で持続可能な社会・産業インフラの構築に貢献したいと願っております。

会員の皆さまには、引き続きご指導とご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。